

課題提出のための「オーディオファイル」や「映像ファイル」への書き出し方

(Logic Pro X の場合)

■ オーディオデータ (のみ) の書き出し方 (AAC ファイルへの書き出し方)

1. 書き出す範囲を指定する (リPEAT範囲の指定と同じ) ※後部を少し長めに指定する。
2. ファイルメニュー > 「バウンス」 > 「プロジェクトまたは選択範囲」を指定。
3. バウンスの画面で、書き出すオーディオファイルの質を以下のように設定して「OK」ボタンを押す。
 - ・用途: 「M4A: AAC」のみにチェックがある状態にする。そして「M4A: AAC」の欄をマウスで選択する。
 - ・モード: 「オフライン」にする。「リアルタイム」だと書き出しするのに曲長と同じ時間がかかる。
 - ・ノーマライズ: オン
 - ・エンコーディング: Advanced Audio Codec (AAC)
 - ・ビットレート: 128 kbps
4. 提出のための指定の「ファイル名」を付け、「書き出す場所」は、一旦「デスクトップ」とする。
5. 「バウンスボタン」を押して、オーディオファイルの書き出し完了 (.m4a ファイルが完成)。

■ QuickTime ムービーとしての書き出し方 (自作音楽付き動画ファイルの書き出し方)

1. 書き出す範囲を指定する (リPEAT範囲の指定と同じ) ※後部を少し長めに指定する。
2. ファイルメニュー > 「ムービー」 > 「オーディオをムービーに書き出す」を指定。
3. サウンド設定画面で、動画に付加して書き出すサウンドの質を以下のように設定
 - ・オーディオ形式: AAC
 - ・サンプルレート: 44100
 - ・ビットレート: 128kbps
4. 提出のための指定の「ファイル名」を付け、「書き出す場所」は、一旦「デスクトップ」とする。
5. 「保存」を押して書き出し完了 (.mov ファイルが完成)。